



椎葉村景観計画(概要版)

あばかん自然と平家伝説・かて〜りの里
わが村椎葉を美しくしゅうや!
未来をこしらえようや!



椎葉村は、四季折々に様々な表情をみせる豊かな自然、平家伝説、神楽をはじめとした固有の歴史・文化など、全国に誇れる多様で美しい景観に恵まれています。

良好な景観は、住民の共有財産として、将来にわたり守り・育てていかなければなりません。地域間競争が激しさを増す中、椎葉ブランドの構築に向けて固有の魅力を高め、地域の活力を維持していくためにも、本村最大の資源である豊かな自然などの、景観に配慮したまちづくりの推進が必要です。

そのため、このたび椎葉景観のあるべき方向性や必要なルール等を盛り込んだ「椎葉村景観計画」を策定いたしました。

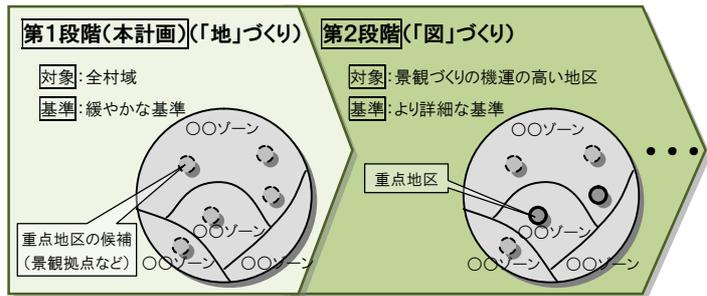
良好な景観づくりにはみんなの努力が不可欠です。景観づくりのあり方を定めた本計画をもとに、みんなが愛着と誇りを持って暮らし・訪れる、生き活きとしたわが村椎葉の未来を照らすような、個性的で美しい景観づくりに一緒に取り組みましょう!

宮崎県 椎葉村

1 景観形成の考え方

景観計画の位置付け

- 椎葉村景観計画は、景観法第8条の「良好な景観の形成に関する計画」として定め、雄大な自然と歴史、文化が織り成す椎葉らしい景観を“守り”“育み”“つくり”次世代に誇れる景観を引き継ぐために、目標や方針を達成するための取り組み、景観形成基準等を定めたマスタープランです。
- また、村域全体に関する景観形成の取組みはなく、今回の取組みがはじめてとなることから、まずは景観づくりの土台となる、良好な景観形成の必要性への理解や、望ましい景観形成のイメージ共有を主な目的に、村域全体を対象とした景観の「地」づくりのための緩やかな基準等を含む景観計画を作成します。
- さらに、景観づくりへの機運が高まった段階で、きめ細かな基準等を含む景観形成重点地区（仮称）への指定を検討するといった、“段階的な計画策定”を進めていくこととします。



▲ 段階的な計画策定のイメージ

椎葉の景観の主な魅力

山なみ景観

- 大部分を占める急峻な九州山脈の八重山の景観
- 巨木や原生林などの豊かな緑の景観



河川・道路景観

- 耳川を軸にダムや滝が特徴的な河川の景観
- 山間を縫うように河川と並走する道路の景観



市街地・集落地景観

- 沿道の市街地の山あいの集落地の景観



歴史・文化的景観

- 鶴富屋敷などの平家伝説ゆかりの景観
- 十根川伝建地区をはじめとした歴史的景観
- 神楽・祭事や焼畑などの文化的景観

